

# PMP資格取得に向けて PMBOKガイド第4版を解剖する

PMI日本フォーラム2010  
発表者: 鈴木安而、伊熊昭等、海部雅之  
2010.10.31 17:00-18:00

(c)2007 PM Associates Corporation. All Rights Reserved.

## 発表内容の概略

- PMP資格取得のためのPMBOKガイド解説
  - PMBOKガイド第4版の特徴
  - PMBOKガイドには記載されていないが重要なポイント
  - 「試験の勘所」
  - 「PMPパーフェクトマスター」執筆陣による解説
    - ・ PMP資格試験対策の参考書
      - カリスマ講師による重点解説+練習問題+模擬試験
      - 読みやすさ、わかりやすさを追求
- PMP資格試験申請・受験について

(c)2007 PM Associates Corporation. All Rights Reserved.

1

## 講師紹介

### ■ 鈴木安而

- PMアソシエイツ株式会社代表取締役
  - ・ PMBOKガイド第4版日本語版監訳チーム・サブ・リーダー

### ■ 伊熊昭等

- 株式会社日立インフォメーションアカデミー
  - ・ プロジェクトマネジメント講座 上席インストラクター

### ■ 海部雅之

- 株式会社富士通アドバンスソリューションズ
  - ・ PMBOKインストラクター

## PMBOKガイド第4版の特徴と隠されたポイント1

1. 定常業務との関わりについて、2章にわたって記述したのはなぜか
2. プロジェクトマネジメント計画書作成プロセスは、なぜ最終まで続くのか
3. 変更要求が簡略化されたが、誤解しやすい「更新版」と変更管理の関係
4. 相変わらず分かりにくい変更管理とコンフィギュレーション・マネジメントをどう理解するのか
5. スコープ記述書がプロジェクト憲章を詳細化したものではなくなくなったのはなぜか
6. スコープ計画がなくなったのはなぜか
7. マネジメント・プロセスである要求事項収集と成果物指向プロセスである要件定義書との関係

## PMBOKガイド第4版の特徴と隠されたポイント2

8. タイム・マネジメントにおけるTOC理論
  - クリティカル・チェーン法の理解
9. EVM実務標準との関係
10. 品質マネジメントにおける3プロセスの役割と相互関係
11. 要員マネジメント計画書を含む人的資源計画書とはなにか
12. 人的資源マネジメントは、なぜ監視コントロール・プロセス群にプロセスを持たないのか
13. コミュニケーション・マネジメントの二つの役割
14. リスク・マネジメントで言いたいこと
15. 他の知識エリアとの関係が分かりにくい調達マネジメントをどう理解すればいいのか

## 序論

- PMBOKガイドの目的
- プロジェクトとは何か
- プロジェクトマネジメントとは何か
- プロジェクトマネジメント、プログラムマネジメント、ポートフォリオマネジメントの関係
- プロジェクトマネジメントと定常業務マネジメント
- プロジェクト・マネジャーの役割
- プロジェクトマネジメント知識体系
- 組織体の環境要因

## 序論におけるポイント (1)

### ■ プロジェクトと定常業務



	プロジェクト	定常業務
特徴	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 独自性</li> <li>● 有期性</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 同じことの繰り返し</li> <li>● 継続性</li> </ul>
マネジメント	<ul style="list-style-type: none"> <li>● プロジェクトマネジメント</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ビジネス・プロセス・マネジメント</li> <li>● 定常業務マネジメント</li> </ul>
接点	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 各プロジェクトの終結フェーズ</li> <li>● 新しい製品の開発、そのアップグレード、あるいは生産量の拡大</li> <li>● 定常業務の改善、あるいは製品開発プロセスの改善</li> <li>● プロダクト・ライフサイクル終結時点における関連する定常業務の終了</li> </ul>	

(c)2007 PM Associates Corporation. All Rights Reserved.

6

## 序論におけるポイント (2)

### ■ 組織体の環境要因

- 「企業の知識ベース」は組織のプロセス資産
- 「組織体の環境要因」をアウトプットとするプロセスは二つ
  - ・ プロジェクト・チーム育成
  - ・ プロジェクト・チームのマネジメント

### ■ プロジェクト・マネジャーに求められるコンピテンシー

知識	<ul style="list-style-type: none"> <li>● プロジェクトマネジメントに関する知識 (PMBOKガイドを中心とした内容)</li> </ul>
執行能力	<ul style="list-style-type: none"> <li>● プロジェクトマネジメントの知識を活用して、プロジェクトを遂行する能力(実践力)</li> </ul>
人間性	<ul style="list-style-type: none"> <li>● プロジェクトまたは関連する活動を行う際の特性</li> <li>● 優れた人格としての基本姿勢や中核となる個性、リーダーシップ                     <ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 目標を達成し、制約条件のバランスをとりつつ、チームを統率する能力</li> </ul> </li> </ul>

(c)2007 PM Associates Corporation. All Rights Reserved.

7

## プロジェクト・ライフサイクルと組織

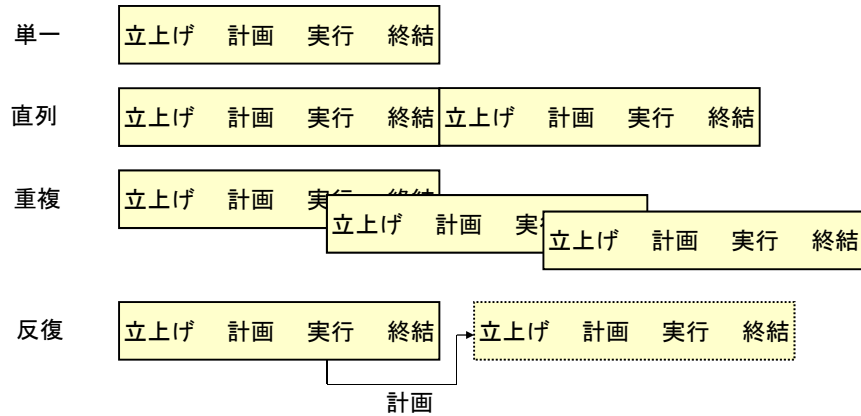
- プロジェクト・ライフサイクルの概要
  - プロジェクト・ライフサイクルの特性
  - プロダクト・ライフサイクルとプロジェクト・ライフサイクルとの関係
  - プロジェクト・フェーズ
- プロジェクトと定常業務
- ステークホルダー
- プロジェクトマネジメントに与える組織の影響
- 組織のプロセス資産

(c)2007 PM Associates Corporation. All Rights Reserved.

8

## プロジェクト・フェーズのポイント

- プロダクト・ライフサイクルの一部
- マネジメント・プロセスはフェーズではない



(c)2007 PM Associates Corporation. All Rights Reserved.

9

## 単一プロジェクトのプロジェクトマネジメント・プロセス

- 一般的なプロジェクトマネジメント・プロセスの相互作用
- プロジェクトマネジメント・プロセス
  - プロセス・マップ
- 立上げプロセス群
- 計画プロセス群
  - プロジェクトマネジメント計画書とプロジェクト文書
- 実行プロセス群
- 監視・コントロール・プロセス群
- 終結プロセス群

## プロセスの相互作用

- 各プロセスを明確に定義したインターフェースをもつ個々の構成要素として示しているが、実際には、PMBOKガイドでは示していない重複や相互作用がある
  - ・ 各プロセスは相互に関連があるだけでなく、他の知識エリアのプロセスとも関連する
  - ・ 各プロセスはプロジェクトのニーズに応じて複数の人が実行する
  - ・ 各プロセスはどのプロジェクトでも少なくとも1度は現れる
  - ・ フェーズに分けられる場合には、複数のフェーズに現れる

## プロジェクトマネジメント計画書とプロジェクト文書

プロジェクトマネジメント計画書	プロジェクト文書	
要求事項マネジメント計画書	アクティビティ属性	品質尺度
スコープ・マネジメント計画書	アクティビティ・コスト見積り	責任分担マトリックス
スケジュール・マネジメント計画書	アクティビティ・リスト	要求事項トレーサビリティ・マトリックス
コスト・マネジメント計画書	前提条件ログ	資源ブレイクダウン・ストラクチャー
品質マネジメント計画書	見積りの根拠	資源カレンダー
プロセス改善計画書	変更ログ(変更要求ログ)	資源に対する要求事項
人的資源計画書	プロジェクト憲章	リスク登録簿
コミュニケーション・マネジメント計画書	契約書	役割と責任
リスク・マネジメント計画書	所要期間見積り	納入者リスト
調達マネジメント計画書	予測	発注先選定基準
	課題ログ	ステークホルダー分析
変更マネジメント計画書	マイルストーンのリスト	ステークホルダー・マネジメント戦略
コンフィギュレーション・マネジメント計画書	実績報告書	ステークホルダー登録簿
スコープ・ベースライン ・スコープ記述書 ・WBS ・WBS辞書	プロジェクト資金要求事項	ステークホルダー要求事項
	プロポーザル	作業範囲記述書
	調達文書	協業契約
スケジュール・ベースライン	プロジェクトの組織構造	チームのパフォーマンス評価
	品質管理測定結果	作業パフォーマンス情報
コスト・パフォーマンス・ベースライン	品質チェック・リスト	作業パフォーマンス測定結果

(c)2007 PM Associates Corporation. All Rights Reserved.

12

## プロジェクト統合マネジメント

- プロジェクト憲章作成
- プロジェクトマネジメント計画書作成
- プロジェクト実行の指揮・マネジメント
- プロジェクト作業の監視・コントロール
- 統合変更管理
- プロジェクトやフェーズの終結

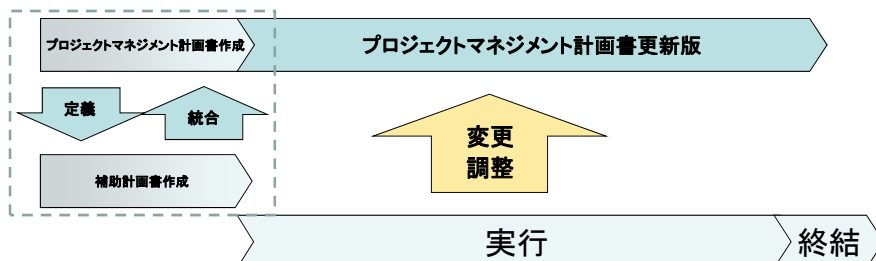
(c)2007 PM Associates Corporation. All Rights Reserved.

13

## プロジェクトマネジメント計画書のポイント (1)

### ■ すべての補助計画書の定義、作成、統合、調整のために必要な行動の文書化

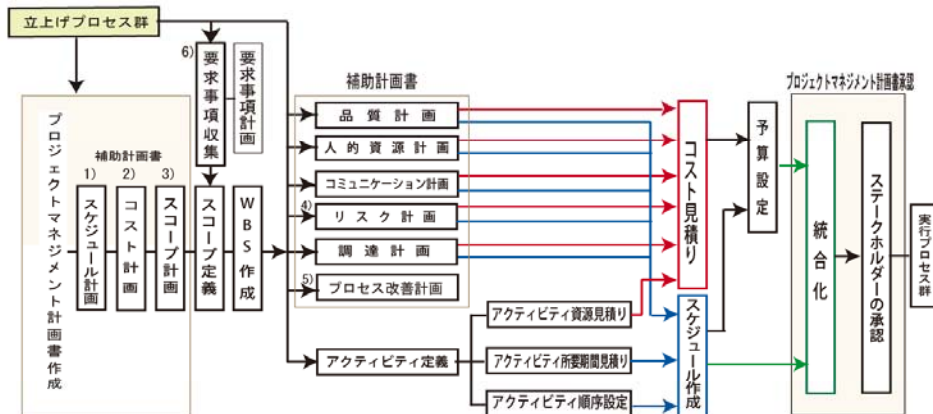
- 一連の統合化されたプロセスを通して作成され、プロジェクトの終結まで継続して実行される
- 更新により段階的に詳細化し、統合変更管理プロセスを通してコントロールされ承認される



(c)2007 PM Associates Corporation. All Rights Reserved.

14

## プロジェクトマネジメント計画書のポイント (2)



補助計画書：補助計画書同士には相互関係が存在する。アクティビティ定義によって影響を受ける。

統合化：定義されたプロセスではないが、補助計画書の見直しを行い、全体のバランスを考慮してプロジェクトマネジメント計画書への統合を行う。

注) 1) スケジュール計画, 2) コスト計画, 3) スコープ計画：「プロジェクトマネジメント計画書作成」のなかで実行され、それぞれ補助計画書を作成。

4) リスク計画：リスク・マネジメント計画、リスク特定、定性的リスク分析、定量的リスク分析、リスク対応計画、を含む。

5) プロセス改善計画：プロセス改善計画書は、「品質計画」のなかで、補助計画書のひとつとして作成される。

6) 要求事項計画：要求事項マネジメント計画書は、「要求事項収集」のなかで、補助計画書のひとつとして作成される。

(c)2007 PM Associates Corporation. All Rights Reserved.

15

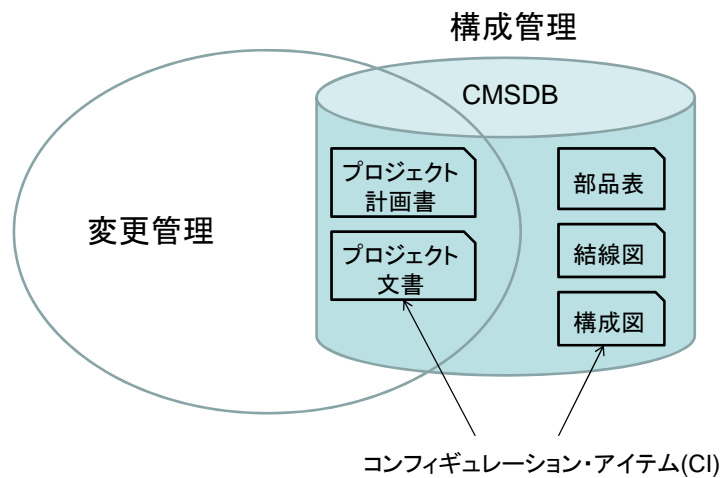


## 変更要求と更新版

### ■ 変更要求の種類

- 是正処置
- 予防処置
- 欠陥修正
- 更新
  - ・ プロジェクトマネジメント計画書、プロジェクト文書への更新要求
  - ・ さまざまなプロセスのアウトプットに「xx更新版」が定義されているが、それぞれ「変更要求」が提出され変更管理プロセスを経て、各担当者により作成される。
  - ・ PMBOKガイドでは、この場合の「変更要求」が省略されている。
  - ・ 例外的に、調達マネジメントではこの場合の「変更要求」を明示している。

## 変更管理とコンフィギュレーション・コントロール



## プロジェクト・スコープ・マネジメント

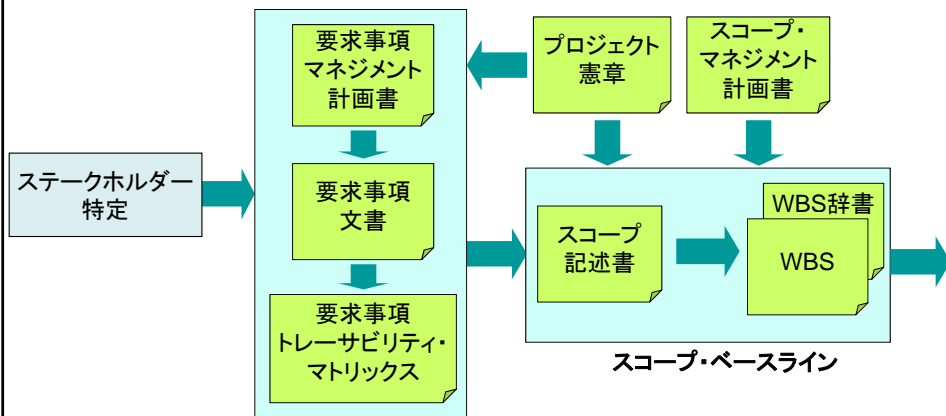
- 要求事項収集
- スコープ定義
- WBS作成
- スコープ検証
- スコープ・コントロール

(c)2007 PM Associates Corporation. All Rights Reserved.

18

## スコープ計画とスコープ記述書

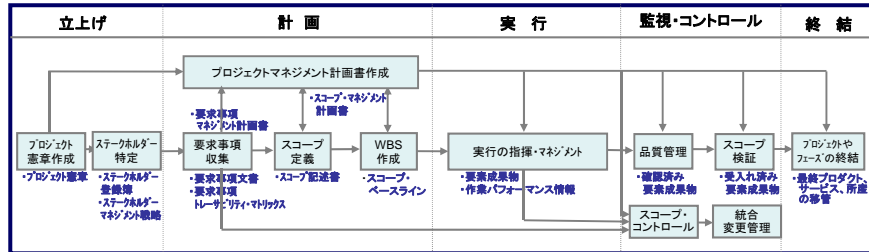
- スコープ・マネジメント計画書はベースライン作成方法
- スコープ記述書は要求事項文書を詳細化したもの



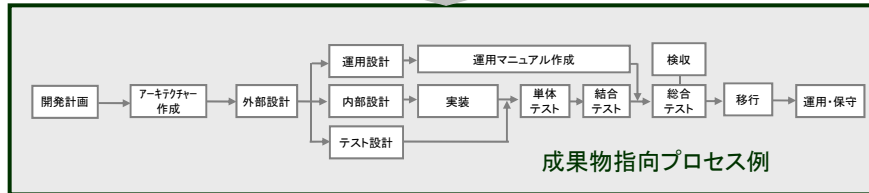
(c)2007 PM Associates Corporation. All Rights Reserved.

19

## 要求事項トレーサビリティ・マトリックス



要求事項トレーサビリティ・マトリックス (各要求事項の達成状況を追跡)

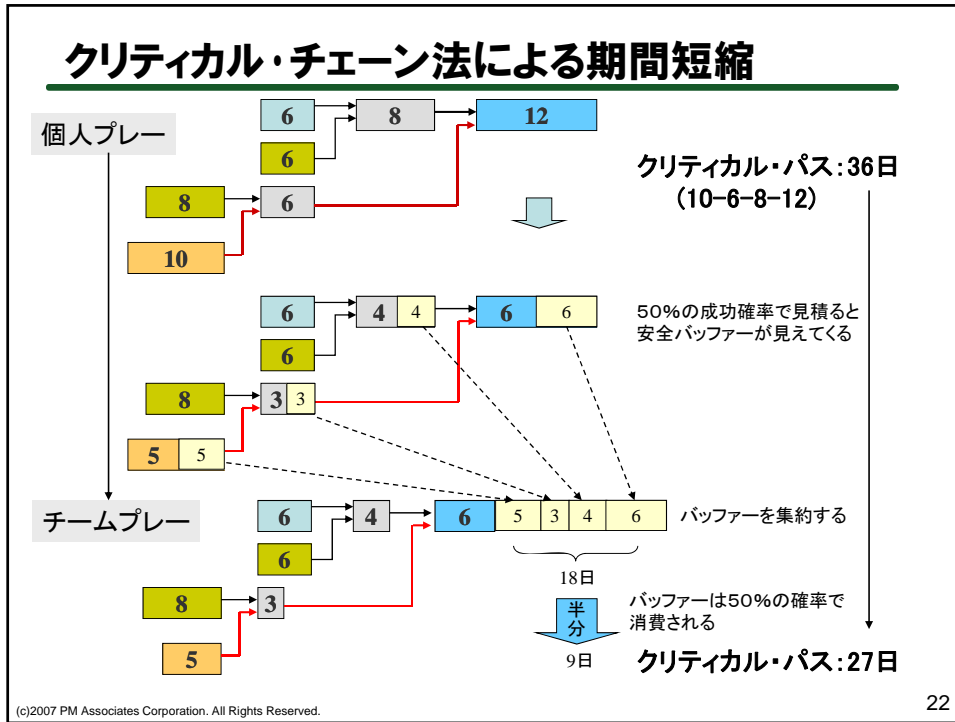


(c)2007 PM Associates Corporation. All Rights Reserved.

## プロジェクト・タイム・マネジメント

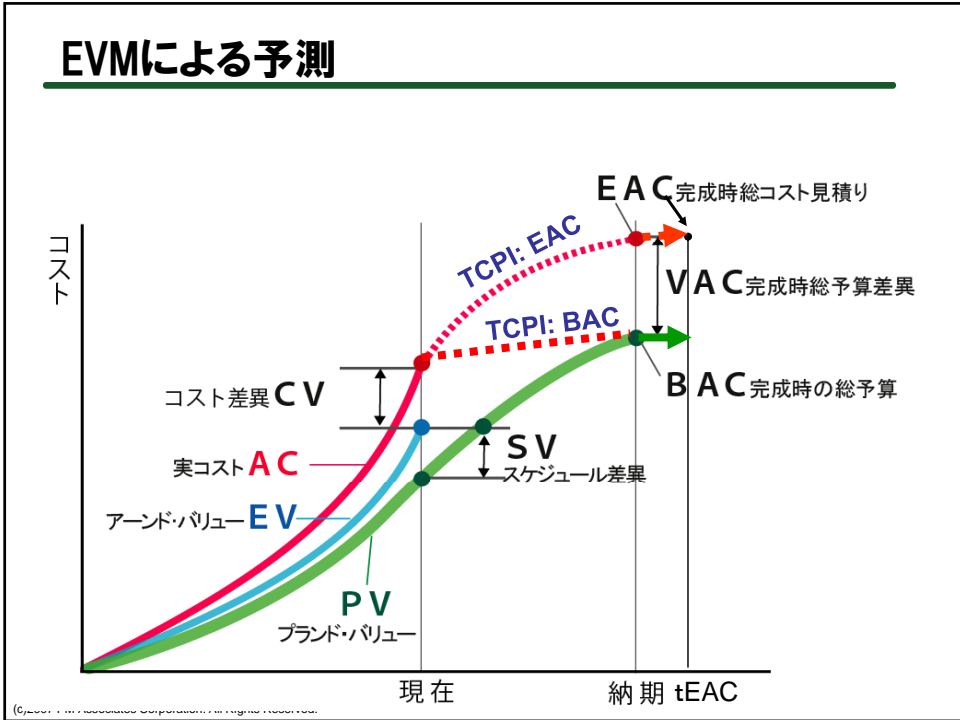
- アクティビティ定義
- アクティビティ順序設定
- アクティビティ資源見積もり
- アクティビティ所要期間見積もり
- スケジュール作成
- スケジュール・コントロール

(c)2007 PM Associates Corporation. All Rights Reserved.



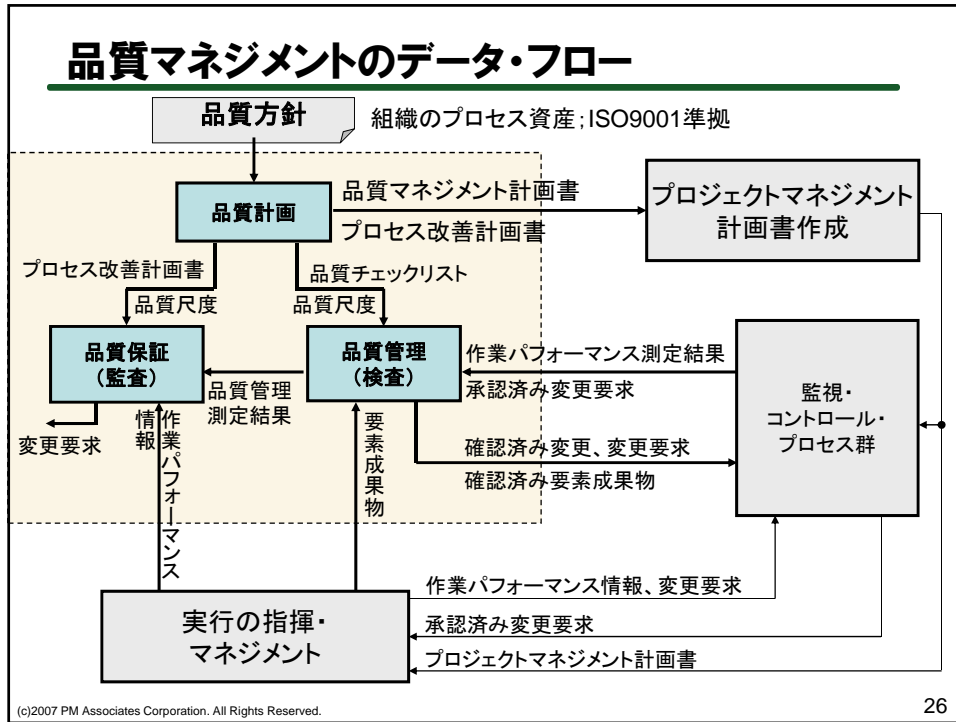
## プロジェクト・コスト・マネジメント

- コスト見積もり
- 予算設定
- コスト・コントロール



### プロジェクト品質マネジメント

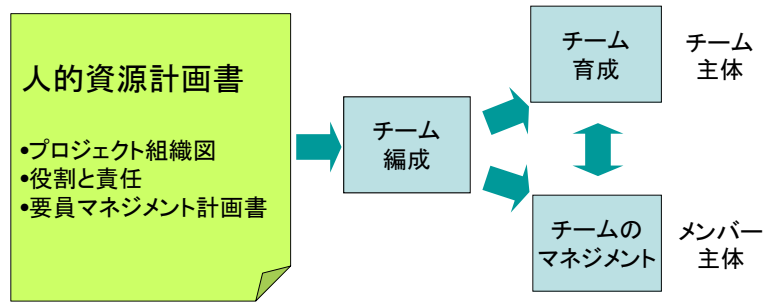
- 品質計画
- 品質保証
- 品質管理



- ### プロジェクト人的資源マネジメント
- 人的資源計画書作成
  - プロジェクト・チーム編成
  - プロジェクト・チーム育成
  - プロジェクト・チームのマネジメント
- (c)2007 PM Associates Corporation. All Rights Reserved. 27

## 人的資源マネジメントのポイント

- チームワークを育みパフォーマンスを向上する
  - チーム形成: タックマン・モデル



(c)2007 PM Associates Corporation. All Rights Reserved.

28

## プロジェクト・コミュニケーション・マネジメント

- ステークホルダー特定
- コミュニケーション計画
- 情報配布
- ステークホルダーの期待のマネジメント
- 実績報告

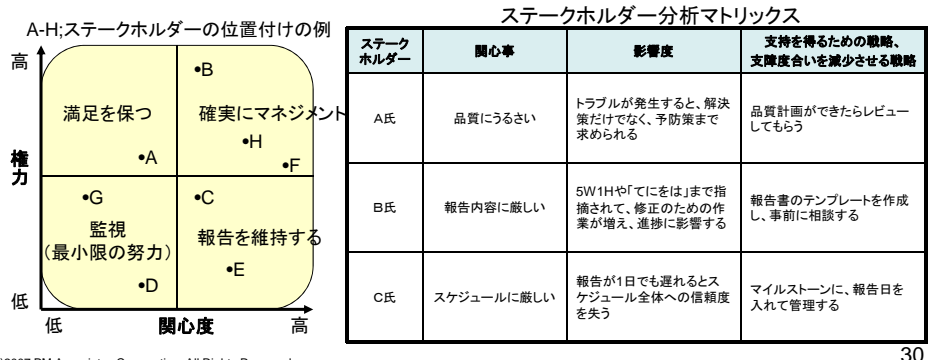
(c)2007 PM Associates Corporation. All Rights Reserved.

29

## コミュニケーション・マネジメントの役割 (1)

### ■ ステークホルダー・マネジメント

- ステークホルダー特定
    - ・ ステークホルダー登録簿
    - ・ ステークホルダー・マネジメント戦略
  - ステークホルダーの期待のマネジメント
- } 情報の取り扱いに注意

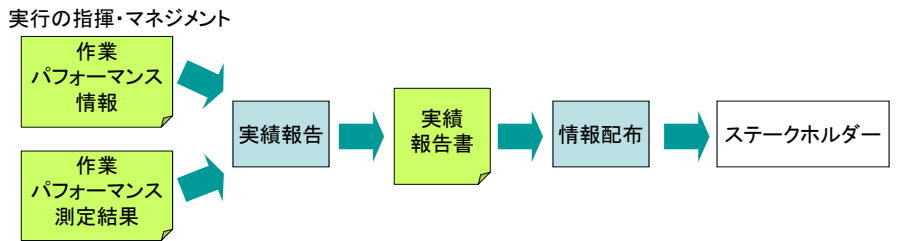


(c)2007 PM Associates Corporation. All Rights Reserved.

## コミュニケーション・マネジメントの役割 (2)

### ■ 情報のマネジメント

- 収集—保管—配布
  - ・ ステークホルダー・ニーズへの対応
- 送信者・受信者モデル
  - ・ 送信者・受信者の責任



スコープ・コントロール  
 スケジュール・コントロール  
 コスト・コントロール

(c)2007 PM Associates Corporation. All Rights Reserved.



## プロジェクト・リスク・マネジメント

- リスク・マネジメント計画
- リスク特定
- 定性的リスク分析
- 定量的リスク分析
- リスク対応計画
- リスクの監視・コントロール

## リスク・マネジメントのポイント

- ERM
  - 全社的な活動の一部
- 全員参加
  - 偏りの防止、減少
  - コミュニケーション
    - ・ 適切な頻度での会議、監査
- リスク分析の目的
  - 定性的リスク分析と定量的リスク分析
- 対応策
  - 回避・軽減・転嫁・受容
    - ・ 事前策(予防策)
    - ・ 事後策(迂回策)

## プロジェクト調達マネジメント

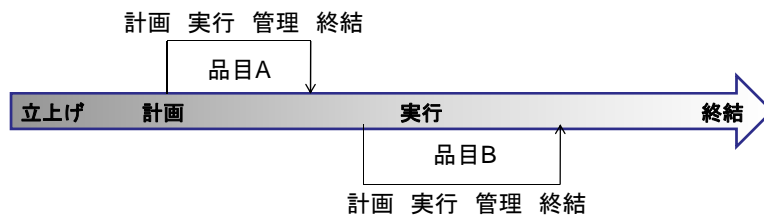
- 調達計画
- 調達実行
- 調達管理
- 調達終結

(c)2007 PM Associates Corporation. All Rights Reserved.

34

## 調達マネジメントのポイント(1)

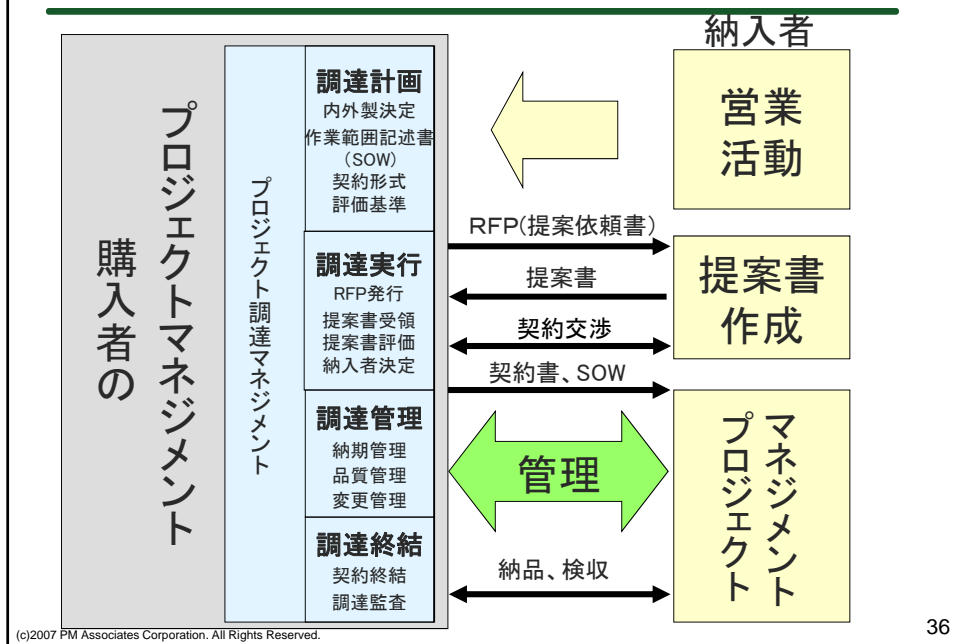
- 調達計画から調達終結までのプロセスを品目ごとに実行する



(c)2007 PM Associates Corporation. All Rights Reserved.

35

## 調達マネジメントのポイント (2)



## PMP資格試験申請・受験について

PMP概要

PMP® : Project Management Professional

- ・ PMIが所定の審査・考査を経て認定するプロジェクトマネジメントのプロフェッショナル資格（保有者）。1984年に認定開始。
- ・ IT業界では最近非常に人気のある資格（社内キャリアパスの位置付け）。

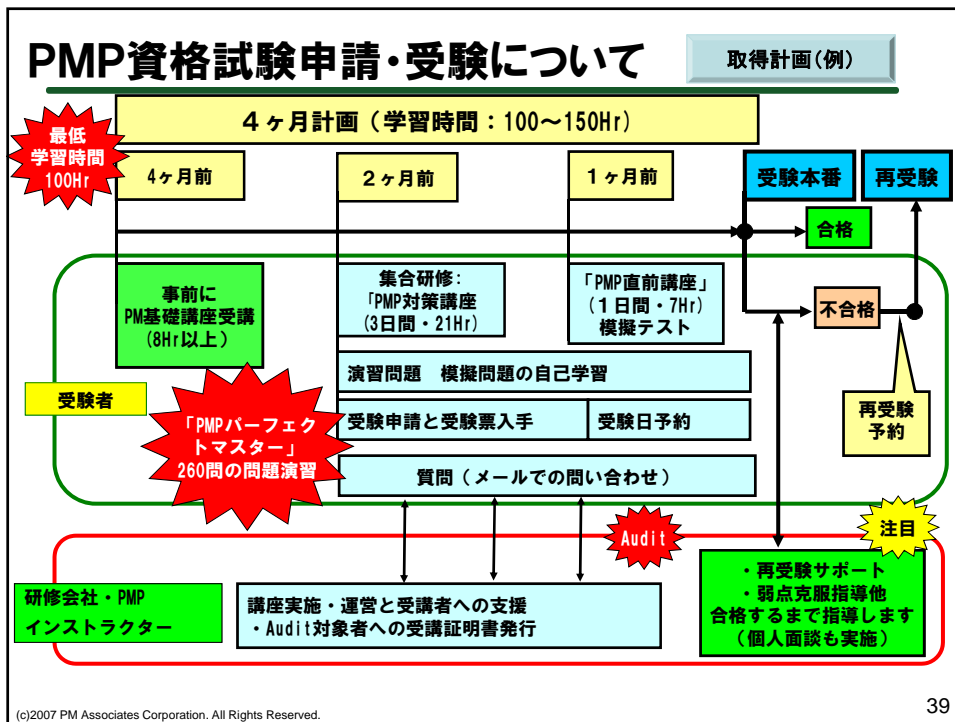
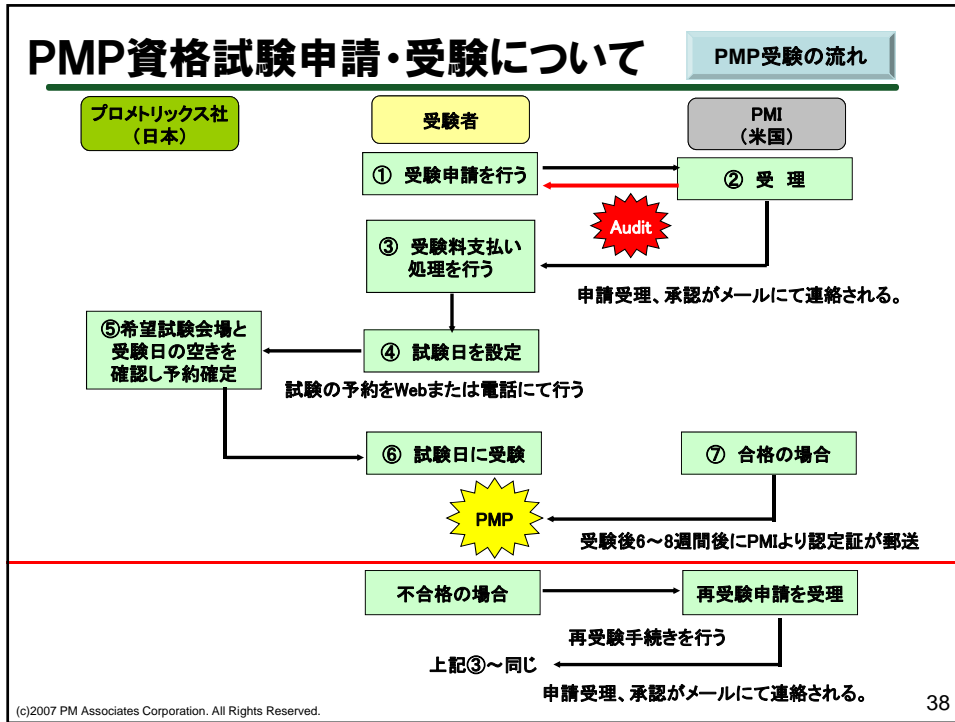
PMI® : Project Management Institute (プロジェクト・マネジメント協会)  
1969年設立。全世界に31万人以上(09/12現在)の会員を有するプロジェクトマネジメントのプロフェッショナル協会、本部は、米国ペンシルベニア州

PMI会員、PMP受験者の推移 (2010年は予測)

年	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010
会員数(人)	96,000	12,981	150,000	170,000	225,000	245,000	280,000	310,000	350,000
PMP有資格者累計 (日本人推定)	51,370 ( 2,300)	76,550 ( 3,500)	100,000 ( 6,000)	130,000 ( 13,000)	221,000 (18,000)	247,000 (21,000)	31,000 (25,000)	350,000 (27,000)	390,000 (30,000)
国内PMP受験者 年間(人)	1,200	2,500	4,000	7,000	8,000	9,000	11,000	12,000	15,000

(c)2007 PM Associates Corporation. All Rights Reserved.

37



## PMP資格試験申請・受験について

試験概要

- ・ 200問中、合否に関係しない25問をサンプル問題として配置。  
(25問はPMIの統計資料に使う。)

175点中106点 (60.6%) 以上を合格とする。 下記は出題範囲と問題の割合。

① Initiating the Project	: 11%	(19問)
② Planning the Project	: 23%	(40問)
③ Executing the Project	: 27%	(47問)
④ Monitoring and Controlling the Project	: 21%	(37問)
⑤ Closing the Project	: 9%	(16問)
⑥ Professional and Social Responsibility	: 9%	(16問)

②、③、④の得点は「MP」  
以上が合格の条件

(c)2007 PM Associates Corporation. All Rights Reserved.

40

## PMP資格試験申請・受験について

試験概要

**注目**

- ・ 2010年10月にPMIから試験要項の変更発表がありました。
- ・ 2011年8月31日以降実施される予定です。

- ・ 200問中、合否に関係しない25問をサンプル問題として配置。  
(25問はPMIの統計資料に使う。)

175点中106点 (60.6%) 以上を合格とする。 下記は出題範囲と問題の割合。

① Initiating the Project	: 13%	(23問)
② Planning the Project	: 24%	(42問)
③ Executing the Project	: 30%	(52問)
④ Monitoring and Controlling the Project	: 25%	(44問)
⑤ Closing the Project	: 8%	(14問)

⑥ Professional and Social Responsibility のDomainがなくなりました。

(c)2007 PM Associates Corporation. All Rights Reserved.

41

## PMP資格試験申請・受験について

スコアシートの実例

**結果表示**  
(Pass : 合格、Fail : 不合格)

Exam Date: 06 Aug 2010

Domain	Your Results
Initiating the Project	Proficient
Planning the Project	Proficient
Executing the Project	Moderately Proficient
Monitoring and Controlling the Project	Proficient
Closing the Project	Moderately Proficient
Professional and Social Responsibility	Proficient

Examination Result: **PASS**

※デジタルスコアシート入手方法  
 ①受験後、結果がPMIにてアップデートされる  
 ②各個人でログイン(URLは下記)にて同じ形式シートがダウンロードが可能。  
<https://www.pmi.org/certapp/>

各ドメインの3段階評価  
 ①Proficient: 習熟している  
 平均以上の知識を示す得点であった  
 ②Moderately Proficient: ほどほど習熟している  
 平均程度の知識を示す得点であった  
 ③Below Proficient: 習熟していない  
 平均以下の知識を示す得点であった

42

## PMP資格試験申請・受験について

受験の準備(1/3)

■ 受験を申請するには、以下の「条件1」と「条件2」を満たすこと。

**条件1: プロジェクトマネジメントの指揮・監督する立場での経験があること。**

- ・経験の基準は、次の2つのカテゴリーに分類され、いずれかを満たす必要がある
- ①カテゴリー1: 大学卒業(学士)以上の方で、以下の条件をすべて満たすこと
  - プロジェクトマネジメント経験が4,500時間以上あること
  - ・過去8年間に3年間(36ヶ月)以上にわたること
  - ・異なるプロジェクトで重複する期間は算入しない
  - ・PMBOK®の5つのプロセス・グループに関連すること
- ②カテゴリー2: 高校卒業又はそれに準ずる方で、以下の条件をすべて満たすこと
  - プロジェクトマネジメント経験が7,500時間以上あること
  - ・過去8年間に5年間(60ヶ月)以上にわたること
  - ・異なるプロジェクトで重複する期間は算入しない
  - ・PMBOK®の5つのプロセス・グループに関連すること

■ 業務歴記入にあたってのポイント

- ①プロジェクトマネジメント経験の時間は、1ヶ月150時間程度で計算(7.5時間/日)
- ②期間内でのプロジェクトの重複は不可(同時進行不可)
- ③個々のプロジェクトについて、5つのプロセス・グループのいずれかの活動時期が“ゼロ”でもよいが、総プロジェクトを合計した場合には、5つのすべてのプロセス・グループを網羅している必要がある。
- ④自分の立場、プロジェクトの目的、主要な要素成果物、プロジェクトの成果を端的に記入。

申請時に業務歴を証明する上司も登録する

43

## PMP資格試験申請・受験について

受験の準備(2/3)

### ■条件2:35時間以上のプロジェクトマネジメントに関する学習実績が必要(過去の期限は無い)。

【35時間の学習実績の要件を満たす教育機関】

- ・大学・短大の正規授業(エクステンション・プログラムを含む)
- ・PMI® 公認研修プロバイダ(REP:Registered Education Provider)によるコースやe-ラーニングプログラム
- ・トレーニング専門会社、コンサルタント会社の提供するコースやプログラム
- ・PMI® の支部や関連団体が提供するコースやプログラム

### ■ PMP受験申請方法

- ①PMI® のホームページにてオンライン申請を行う方法を推奨。  
(実際の申請は、PMI®本部のホームページにアクセス)  
URL: <http://www.pmi.org/Pages/default.aspx>

### ■ 受験申請時の「AUDIT(監査)」について

- ・受験申請後、PMIから内容調査の対象者(無作為10%程度)に選ばれたことを連絡してくる。
- ・この場合、PMIへ監査に伴う必要書類の送付を行なう。  
各自が申請時に行った内容と、監査に伴う手続きが添付された返答メール受領後、PMIの指示に従い、期日(2ヶ月)以内にPMIへ郵送しなければならない。

※カテゴリー1:大学卒業(学士)以上の方は卒業証明書(英文)を提出する。

(c)2007 PM Associates Corporation. All Rights Reserved.

44

## PMP資格試験申請・受験について

受験の準備(3/3)

### ■ 受験費用

- ①PMI®会員の場合 通常 \$405 再受験 \$275
  - ②PMI®非会員の場合 通常 \$555 再受験 \$375
- ※再受験の場合、Eligibility period内(申請日から1年以内)に限られる

### ■ PMI会員費用

#### ●PMI®本部への入会

個人会員 入会金 \$10  
本部年会費 \$119

#### ●PMI®日本支部(PMIJ)への入会

PMI®会員にのみ、支部への加入が認められている。  
支部への加入を希望する場合には、PMI®本部へも入会する必要がある。  
日本支部年会費 \$50

(c)2007 PM Associates Corporation. All Rights Reserved.

45

## PMP資格試験申請・受験について

申請内容の確認

### ■ Eligibility Letterの内容確認

・受験申請後、オンラインの場合は、4～5日程度でメールによりPMI本部より Eligibility Letter(受験票)が送付されるので、以下の内容を確認する。

- ・PMI IDENTIFICATION CODE: 123456E1 (Eligibility ID)
- ・EXAM: PMP
- ・FIRST LANGUAGE: ENGLISH
- ・LANGUAGE AID: JAPANESE
- ・EXPIRATION DATE: 15 Oct 2010 (Eligibility period: 受験の有効期限)
- ・試験の予約の案内 等々

#### 注意

- ・EXPIRATION DATE(受験の有効期限)は、受験申請日から**1年間**。
- ・特別な場合を除き、有効期限延長はできない。

(c)2007 PM Associates Corporation. All Rights Reserved.

46

## PMP資格試験申請・受験について

受験日の予約

### ■ 試験申し込み(受付はWeb又は電話で対応)

希望する試験日の48時間前(予約センターが休日の場合はその前日)までにアール・プロメトリック(株)RRC予約センターへ試験の予約を申し込む。

※詳しくはアール・プロメトリックのWebページで必ず確認してください。

<http://pf.prometric-jp.com/testlist/pmp/jp/index.html>

#### ・予約時に必要なもの

- ① 規定の身分証明書 (下記のものすべて有効期限内のものであること)
- ② IDENTIFICATION CODE (Eligibility id)  
(PMI®から届いたEligibility Letterに記載されているもの)

#### ・予約内容の確認

- ・Web申請では、予約画面を印刷して保管しておく
- ・電話の場合は口頭のみでの連絡のため、**Confirmation Number**と**会場番号**を必ずメモし、保管しておく

#### ● 試験会場

東京(茅場町) 東京/南麻布(テンプレ大学) 神奈川/横浜駅西口 大阪/中津

(c)2007 PM Associates Corporation. All Rights Reserved.

47



## PMP資格試験申請・受験について

試験当日(1/2)

### ■ 試験当日の必須持参品

#### ① 規定の身分証明書

(下記のものすべて有効期限内のものであること)

- ◆ 1点で有効な身分証明書(但し写真及び自署があること)
  - ・「パスポート」
- ◆ 1点では有効ではないが、次の組み合わせにより有効な身分証明書
  - ・「日本の運転免許証とクレジット・カード(自署があるもの)」
  - ・「日本の運転免許証と社員証(自署があるもの)」
  - ・「住民基本台帳(写真付き)とクレジット・カード(自署があるもの)」
  - ・「住民基本台帳(写真付き)と社員証(自署があるもの)」

#### ② Confirmation Numberと会場番号

(Webの場合は、予約画面を印刷したもの、電話予約の場合は予約時のメモ)  
**(注意) 忘れると受験できません。**

### ■ 試験のキャンセル及び受験会場・日時決定後の変更

- ① アール・プロメトリック社予約センターの変更可能期日までに行う。予約時に事前確認が必要。
- ② 期日を過ぎると如何なる理由であれ、キャンセル及び変更は一切できない。  
 「キャンセル」は、不合格扱いとなり受験料の返却もないので注意すること。

(c)2007 PM Associates Corporation. All Rights Reserved.

48

## PMP資格試験申請・受験について

試験当日(1/2)

### ■ 試験会場への持込

- ① 「可能なもの」: 電卓(関数電卓は不可)持参しない場合は会場で貸してくれる。  
 ※会場によっては、持込不可でPCIに付属している機能を使用するように指示がある。  
 ハンカチ・ティッシュ(但し調べられる)、目薬(会場によっては不可となる)
- ② 「不可なもの」: デジタル時計(アナログ時計は良い)、飲食物(ペットボトル・  
 飴等一切不可)その他一切の持ち物はロッカーに保管  
 「入場時に渡されるもの」: メモ用紙、鉛筆、耳栓(要否を聞かれる場合もある)  
 なお、どの会場も基本的には「禁煙」となっている。

(c)2007 PM Associates Corporation. All Rights Reserved.

49

## PMP資格試験申請・受験について

試験の勘所(1/3)

### ■ 「PMPパーフェクトマスター」を活用してください

(下記は、合格者からの声です)

.....  
本日(\*月\*日)、無事初回でPMP合格しました。

本当にありがとうございました。

講習からHPの申し込み方法から、貴社には何から何までお世話になりました。

そして、決め手は、「PMPパーフェクトマスター」でした。

「試験の勘所」は、大変参考になりました。

本日の試験に持参したのも「PMPパーフェクトマスター」1冊でした。

また、講習の時にアドバイス頂いた、「講師の教え」も忠実に守り合格できました。

本当にありがとうございました。  
.....

## PMP資格試験申請・受験について

試験の勘所(2/3)

### ■ 主要なインプット、ツールと技法、アウトプット、キーワードを暗記する。

- ① 知識エリアの関連付けで覚える。(アウトプットからインプットのつながり、その逆)
- ② 特に単独のツールと技法は確実に覚えておくこと。
- ③ 暗記は、受験1週間前から十分。

### ■ 試験問題を注意深く読むこと。

- ① 「正しいものは」または「正しくないものは」
- ② 「であるものはどれか」または「でないものはどれか」  
※勘違いで3、4点は違う

### ■ わからない場合でも、全問題解答すること。

- ① 最初の、20問程度は全く時初めでの問題ばかり。頭が真っ白になる。気にしないで全ての解答欄にチェックマークを入れること。
- ② 迷ったり、答えに自信がない場合は、消去法を用いること。
- ③ 選択肢の引っ掛け用語(なんとなくもつとらしいがPMBOK用語でない)に注意

## PMP資格試験申請・受験について

試験の勘所(3/3)

### ■ 日本語訳に関する注意

- ①時々奇妙な日本語の問題(和訳する上で発生)がある。  
その時は、英語版の問題文を確認する。
- ②日本語のフォントが不ぞろいの場合がある。または、欠落している問題がある  
その時は、英語版の問題文を確認する。

### ■ プロフェッショナルの役割と責任の問題対応

『問題の解き方のポイント』

- ①何を行うのか？何を問うている問題であるか？
- ②長文問題が比較的多いので文章だけで判断をする  
(自分の経験からくる判断を避ける。迷ったらPMIイズムで判断)  
正解が複数ある場合は行動の優先順位で判断をする
- ③時間を掛けすぎない(1問=1分程度が原則) ⇒ **最も重要!**

(c)2007 PM Associates Corporation. All Rights Reserved.

52

## PMP資格試験申請・受験について

合格後の資格維持

### ■ 資格認定

- ①PMI®から資格認定証が郵送される。  
認定証は、米国PMI®本部から郵送されるが、手元に入手できるのに6~8週間程度かかる。
- ②それまでは、受験時の試験結果(スコアシート)だけが頼りなので、無くさないように保管しておく。
- ③PMI®のサイトにある Exam Resultsで確認可能(合格後1週間程度かかる)

### ■ 資格維持

- ①資格維持のために、3年間で60PDU(Professional Development Unit)取得が必要。
- ②PMPの資格期間は、資格取得日から3年間  
2009年10月1日に取得者の資格期間:(2009年10月1日~2012年9月30日)
- ③PDUは、1~5のカテゴリに分かれている。  
PMI® 公認研修プロバイダ(REP)の教育他、通常業務、PMI®でのPM活動も対象となる
- ④PDUの繰越は、3年目の20PDU分可能。
- ⑤資格更新費用 PMI会員: \$60(非会員: \$150)

(c)2007 PM Associates Corporation. All Rights Reserved.

53

## PMP資格試験申請・受験について

再受験について

### ■ 万が一、不合格となった場合は、**受験の有効期限(1年間)**であれば再受験が可能

- ・再受験の申請は、**オンライン又は、FAXで可能(※オンラインの申し込みを推奨)**。
- ・再受験費用は PMI® の会員: \$275, 非会員: \$375。
- ①: 下記PMI®のサイトから申請できる以下のアドレスを開く。  
<https://www.pmi.org/authentication/default.aspx?r=www.pmi.org/certapp/default.aspx&s=true>
- ②オンライン受験申請時に設定したユーザ名とパスワードを入れて、「Log in」をクリックする。
- ③「Schedule Exam and Payment for PMP」をクリックする。あとは、PMP受験時の手続きと同じ。  
<https://www.pmi.org/authentication/default.aspx?r=www.pmi.org/certapp/default.aspx&s=true>

### ■ 再受験

- ① Eligibility Letterに記載されている期間内(1年)が再受験の対象期間。
- ② **2回の再受験に失敗するとその後1年間受験資格停止となる。**

(c)2007 PM Associates Corporation. All Rights Reserved.

54

## PMP資格試験申請・受験について

合格への近道(1/3)

### カリスマ講師による合格3か条

1. **110点**取る努力をする。効率良く合格を目指す！  
 (106点は合格、105点は不合格。1点違いで天国と地獄)  
 140点(80%)取る努力は不要。(合格者の多くは、**110点台**)
2. 確実に分かる問題で**7.5点**確保。所詮半分以上は、**サイコロ頼み**と考える。
3. 暗記項目は、受験直前1週間前。早くから暗記しても受験日に忘れてる。  
 (公式は、入室直前に覚えた内容を入室後**試験前にメモ用紙**に書いておく。)

『サイコロ頼み』とは：四択の問題形式を下記に分類する考え方

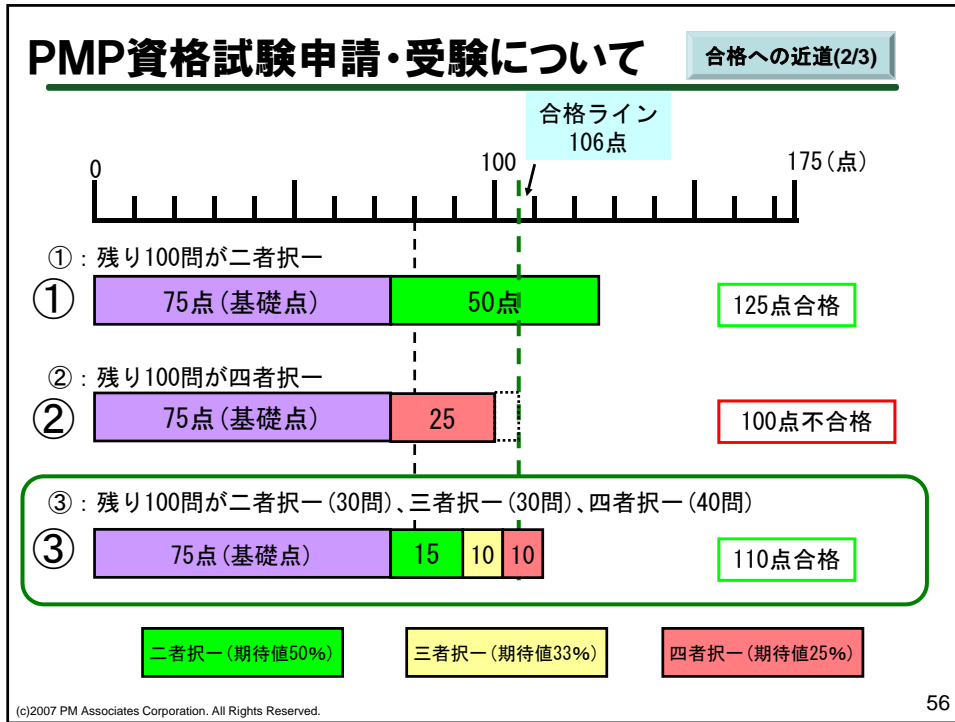
二者択一(期待値50%)      残り2つのうちどちらか迷う問題

三者択一(期待値33%)      一つは明らかに違う事が分かる問題

四者択一(期待値25%)      全く見当がつかない問題

(c)2007 PM Associates Corporation. All Rights Reserved.

55



### PMP資格試験申請・受験について

合格への近道(3/3)

■ 75点(基礎点)を確保する方法

「要点のおさらい」と「練習問題」を繰り返す行う

・・・95%の正答になるまで反復練習により自信をつけよう

■ 問題を解く上での注意

- (1) 迷っても全ての問題の解答に必ずチェックマークを入れる
- (2) 和訳が怪しい場合は、必ず英文をチェックする
- (3) 設問の図はメモ用紙に必ず書いておく(PDM等)
- (4) 設問で「正しいもの」と「正しくないもの」の勘違い注意すること!

PMP取得(プロジェクト)の「**終結(ゴール)**」は、「**合格**」!!

合格後の**乾杯**が出来る事を期待しています

(c)2007 PM Associates Corporation. All Rights Reserved. 57

## 参考図書

- A Guide to the Project Management Body of Knowledge (PMBOK<sup>®</sup> Guide) – Fourth Edition, PMI
- “PMI”は、Project Management Institute, Inc のRegistered Trade & Service Mark,
- ”PMP”と“PMPのロゴ”は、PMI, Inc のRegistered Certification Mark,
- ”PMBOK”と“PMBOKのロゴ”は、PMI, Incの Registered Trade Mark
- 文中のマーク表示は省略いたします。
- 「PMPパーフェクトマスター」 評言社

本テキストの内容の一部または全部を無断で複製複写（コピー）することは、法律で認められた場合を除き、著作権等の権利侵害となりますのでご注意ください。

PMアソシエイツ株式会社

Tel.03-6215-8528 Fax.03-6215-8700

〒104-0061 東京都中央区銀座6-6-1 銀座風月堂ビル5F

Contact: info@pmakk.jp